



2015年4月23日発行 会報第789号

今週のプログラム

(2015年4月23日 第789回例会)

卓話：三度留学生を招いて

担当：山本 友亮 会員

次週のプログラム

(2015年5月7日 第790回例会)

卓話： ブログ

担当：山本 雅之 会員

第788回例会 (2015年4月16日) の記録

<ロータリーソング>

♪それでこそロータリー♪

<会長挨拶>

高尾 修会長

地区研修・協議会について

2015年地区研修・協議会に出席してきました。大阪国際会議場メインホールで13:00に本会議が始まり、泉ガバナーが開会点鐘並びに開会挨拶をされました。国歌斉唱、ロータリーソング「奉仕の理想」後、ホストクラブの大阪ロータリークラブ会長 山本正弘様の歓迎の挨拶が有り、続いてガバナーエレクトの立野純三様より、ガバナーノミニー松本進也様・ガバナーノミニー・デグジネート片山勉様の紹介、挨拶がありました。そして、2015年～2016年RI会長 K. R. ラビンドラン様の「会長のひととなりとその方針」についての座談会が行われました。ラビンドラン会長の言葉を紹介させていただきます。「私たちの人生にはいつか終わりがきます。この限られた人生をどのように過ごしたらいいのでしょうか。世界が良い場所となるよう、人のために何かしますか。それとも、インドの著名な詩人、ラビンドラナート・ダゴールの言葉のように、楽器の弦の張り替えばかりしていて、肝心の歌を歌わずに毎日を過ごしますか。ロータリーの栄光は、まさにその歌を歌う道を見つける手助けをしてくれることにあります。人生で本当に大切な事に目を向け、私たち自身が世界への贈り物となる方法を見つけることで、より充実した意義ある人生を送れるよう、私たちを導いてくれるのです。友人に何を求めるかを考えると、ほとんどの人は、高潔性、信頼性、思いやり、相性を挙げるでしょう。

私たちが求める友人とは、必ずしも自分と似通った人ではなく、自分にはないものを持っている人、自分のいいところを引き出してくれる人です。私はロータリーがその特徴を備えていると思います。ロータリーは私たちの資質を引出し、それを人生で生かす道を見つけてくれます。私たちの人生の価値は、どれほど得たかではなく、どれほど与えたかによって判断されるのです。ですから、苦しんでいる人から目を背けず、その苦しみを和らげてあげましょう。同情の言葉をかけるだけではなく、実際に何かをしてあげましょう。社会から享受するだけではなく、社会に貢献しましょう。2015年-16年度の私たちのテーマは「世界へのプレゼントになろう」です。私たちに与えられた時間は今です。この機会は二度と訪れるものではありません。

<ピアノ演奏>

近藤 美里様

1. A Whole New World
2. タイスの瞑想曲
3. Till

<幹事報告>

木下 吉宏幹事

1. ニコニコキャンプの案内が参りましたのでチラシをメールボックスに配布致しました。チラシの裏が申込書になっておりますので、参加児童がおられましたら、ご記入の上、クラブ事務局にご提出ください。
2. RI ホームページ利用マニュアルを回覧致します。My Rotary へのアクセス方法が23頁に亘って示されていますがEメールでのマニュアル書類送付を希望される方は、事務局 近藤様までご連絡ください。

3. 会員緊急連絡先のご記入がまだの方は、よろしくお願い致します。
4. 簡ガバナー補佐より、今年度最終の活動報告書提出の依頼が参りました。担当の各委員長に活動報告書を配布しましたので、それぞれご記入の上木下幹事までご提出ください。

よろしくお願い致します。

木下(健)会員：相原先生、卓話楽しみです。

山田会員：相原先生、卓話楽しみにしています。

相原会員：卓話です。よろしくお願い致します。

コメント無：岸上会員、西本会員、村田会員、山下会員
山本(友)会員

<委員会報告>

米山奨学生カウンセラー 藤田 芳浩会員
肖君は来週の例会に出席されます。5月のロータリー・フェスティバルに参加しますのでポロシャツを進呈します。ロータリー・フェスティバルに多数の会員のご参加をお願いします。

<出席報告>

山下聡一郎出席担当
会員数(内出席免除会員 4名) 23名
本日出席者数(内免除会員 3名) 20名
本日の出席率 90.91%
前々回(4月2日)の修正出席率 95.45%

<SAA 報告>

山田 克子副 SAA

*スマイルボックス

黒川会員：小学校の時の友人は癒しです。
西本会員：大分暖かくなりました。
藤田会員：村田会員先週の卓話面白かったです。
よろしくお伝えください。
小山会員：我が家の老猫が4月11日21年の天寿をまっとうしました。人間でいえば100歳を越えていました。
コメント無：松田会員、村田会員、山下会員

*ロータリー財団

水本会員：最近の天気のお蔭で1kgオーバー。
藤田会員：12日日曜日何十年ぶりに高野山に行ってきました。
木下(健)会員：来週は福岡でMDRT 日本会大会のため欠席です。
コメント無：高尾会長、西本会員、黒川会員、山下会員

*米山記念奨学会

藤田会員：米山奨学生肖(ショウ)さん、次週23日例会に来られます。
コメント無：高尾会長、黒川会員、山下会員、野崎会員
山本(雅)会員、

*ラオス基金

黒川会員：ラオスに行こう。
藤田会員：黒川会員、友人の光井さんよろしくお願い致します。
コメント無：高尾会長、西本会員、松田会員、山下会員

*メイプル基金

高尾会長：相原会員、卓話よろしく。
黒川会員：50年ぶりの友人と会食しました。
野崎会員：今日は近くの中学の内科検診200人でした。
水島会員：相原会員、卓話よろしくお願い致します。
藤田会員：相原会員、卓話楽しみです。

<卓話> 『闘病記』

相原 正雄

私は、整形外科に係わる3疾患(頸椎椎間板ヘルニア、第4腰椎圧迫症・変形性股関節症)を患い、これまでに2疾患の手術を受けました。
腰椎手術は、59歳時に約1ヶ月の入院と退院後2週間の自宅安静で完治しました。昨年9月の手術は、1年半程前から右の股関節変形からくる疼痛と歩行障害を来し日常活動に支障をきたすようになったため、次男が執刀し次女の嫁の麻酔により右股関節の人工関節置換術を受けました。
麻酔時間は、1時間53分 手術時間は 1時間11分でした。手術は、大腿骨の骨頭を電気のかぎり切断し、骨頭を取り出した後、骨盤側の関節を円形のかぎりで削り、その部に関節となるチタン合金臼蓋を打込んで固定します。さらに関節軟骨の役目をするポリエステルカップを埋め込みます。次に人工骨頭を装着するため、骨頭を切取った大腿骨の骨髄を掘り込んでチタン合金の大腿骨ステムを挿入して固定します。
このステムの先端にセラミック製の骨頭を装着して、骨盤の関節面に整備して関節置換術を終了します。術後の疼痛は麻薬やその他の鎮痛剤を使用して全く痛みを感じることなく過ごしました。術後翌日より看護師の監視下にトイレ歩行や理学療法士の指導で歩行器を使用して廊下を15mほど歩きリハビリが始まりました。5日後には屋外の試験歩行が行われました。私は手術に対する不安はありませんでしたが、入院中の1日6時間ほどある自由時間の過ごし方を心配していました。この時間を趣味でやり残していた模型の組み立てをすることとしました。私は趣味として、鉄道ジオラマ作成があります。蒸気機関車、ディーゼル気動車、電気機関車、客車、貨車などは完成品がありますが、駅舎やその他の建築物や山川、田畑、道路は自作となります。鉄道模型の大きさには、Oゲージ、HOゲージ、Nゲージの種類があります。私の模型の大きさはHOゲージです。HOゲージとはレール幅が16.5mmの鉄道模型です。組立てる物には昔ながらの日本家屋の組み立て模型もありますが、洋風の建築物のキットの殆どはドイツ製の組み立て模型が日本橋で手に入ります。たまたま、日本橋の『上新』のセールで購入したHOゲージ(80分の1)のドイツ製の組み立て家屋の模型が2箱手つかずにありました。この模型を10日ばかりで完成することが出来ました。お蔭で退屈することなく入院時間を過ごすことが出来ました。術後の経過は順調で、現在は階段の昇降も自由にできますがゴルフなどの運動が出来ればと願いつつリハビリを心掛けているところです。

担当： 相原 正雄